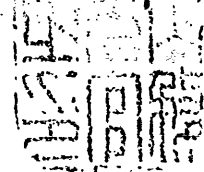


内務省 福第 五五番ノ二

牛馬ノ二ノ夫ノ行政ハ農商務陸軍ノ
あるノ主官ニ居ルニ爲ス所ニ於テ
於ケル畜産事務ノ取扱複雑ニ涉
ルノミナラス勅令ノ行政ノ統一ヲ缺
キ地方官民ノ波々レ不便尠カラザン
シ以テ了政ヲ農商務省ノ所管ニ移
サレタキ高知ノ市ノ通商埠外四知
事ヨリ具申陳奉ル所ニ於テ理由
アル事ノ見ト被認メ条約用方陸
軍省並ニ農商務省ハ爲然ニ爲
サレニ付ニハ知事ノ意見見貫徹
標考願ニ於テモ此等要否煩悩以

ありしにても也
大正元年八月十日

内務次官床次竹二郎



内務省書記官長 杉本 弘政

一 馬政局ヲ農商務省ノ主管ニ移スコト

(茨城県)(大分県)
(富山県)

理由

畜産事務ハ農商務省ノ主管ナルニ據リ産馬
事務ハ陸軍省所轄ノ馬政局主管トナレ
ラ以テ府縣ニ於テハ畜産事務取扱上不便
鮮カラサルノミナラス産馬ノ保護奨励ニ對シ
互ニ相軒輕スルカメキコトナシトセス故ニ馬政
局ヲ農商務省ニ移シ畜産事務ノ統一
ヲ期スルハ最も必要ナリト認ム

一 馬政局、種牛所、種馬所ヲ廢スルコト

(鹿兒島縣)

理由

產馬事業ハ他ノ産業ト同シク生産事業ナリ
トス而シテ生産増設改良ハ多年農商務省、
所管ニ屬ス然ルニ獨リ產馬事業、ミ生産事業
ニ何等關係ナキ陸軍省ニ屬スルハ斯業ノ發達ヲ
促ス所以ニアル殊ニ產牛馬組合法、如キ種畜場
監督、如キ西省ニ於テ部分的監督ヲ行ハカ
行政ノ統一ヲ欲シ例ハ共進會等、開催ニ當
リ馬匹畜産各別ニ之ヲ周リカ如キ贅費ヲ要シ事